

# 平成29年度 長崎県高等学校新人体育大会 第40回 空手道競技大会 実施要項

- 1.主催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会 長崎県空手道連盟  
2.後援 長崎市教育委員会  
3.主管 長崎県高等学校体育連盟空手道競技専門部  
4.期日 平成29年10月21日(土)・10月22日(日)  
21日(土) 8:20～ 監督会議  
9:30～ 開会式 終了後 個人形・団体形(女・男)  
個人組手(女・男)  
22日(日) 9:30～ 団体組手(女・男)

5.会場 瓊浦高等学校 体育館

## 6.参加資格

- (1) 参加者は、長崎県高等学校体育連盟及び長崎県空手道連盟に加入をし、空手道専門部へ登録後6カ月以上経過している生徒で、競技実施要領により参加の資格を得た者に限る。
- (2) 年齢は、平成11年4月2日以降に生まれた者とし、1年・2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 転校後6カ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等によりやむを得ない場合は、長崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (5) 参加者はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (6) 参加資格の特例による学校の参加については、長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 7.参加申込 大会実施要領による。

- (1) 申込締切日 9月26日(火)必着のこと。
- (2) 申込先 〒857-0143 佐世保市吉岡町863-3 長崎県立佐世保商業高等学校  
(TEL 0956-49-3990 FAX 0956-49-3989)  
県高体連空手道部専門委員長 井野口 隆一 宛
- (3) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入すること。  
参加負担金は、参加申込書と同封し、おつりがないように現金書留で送付すること。

## 8.参加負担金

団体 4,000円(組手4,000円・形4,000円)  
個人 500円(団体戦に関係なく形、組手別1名500円)

## 9.競技規則及び方法

- (1) 全国高等学校空手道連盟および全日本空手道連盟の競技規定(平成27年6月改定)による。選手のボディプロテクター・正拳サポーター・セーフティカップ・ニューメンホーV・VI・VIIシンガード・インステップガードは各学校で準備すること。(マウスピースの使用は自由)
- (2) 個人形競技はフラッグによるトーナメント方式で行う。  
なお、1・2回戦は第一指定形、準々決勝は第二指定形、準決・決勝および3位③④決定は演じた以外の得意形とする。

(例)	1・2回戦	準々決勝	準決勝・決勝・3位③④決定
選手A	ジオン	エンピ	ソーチン
選手B	セーパイ	クルルンファ	アーナン テンショー

但し、指定形及び得意形は空手道競技規定(JKF 平成27年度改定)の「付録7:指定形リスト」並びに「付録8:得意形リスト」から選択しなければならない。

- (3) 団体形競技は、学校対抗とし、予選が採点、以降はフラッグによるトーナメント方式で行う。なお、予選は第一指定形とし、準決勝(トーナメント1回戦)は第二指定形とする。決勝および3位③④決定は予選および準決勝までに演じた形以外の得意形とする。形の選択は個人形競技に順じる。
- (4) 個人組手競技は、トーナメント方式で行う。
- (5) 団体組手競技は、学校対抗とし、リーグ戦で行い、大将戦まで行う。
- (6) 左胸部に学校名、背部に氏名(姓)及び学校名を男子は黒で女子は赤で明記すること。(ゼッケンを必ずつけること)

## 10.参加制限

- |            |    |            |
|------------|----|------------|
| (1) 女子個人形  | 4名 |            |
| (2) 男子個人形  | 4名 |            |
| (3) 女子団体形  | 6名 | (6名中3名で試合) |
| (4) 男子団体形  | 6名 | (6名中3名で試合) |
| (5) 女子個人組手 | 8名 |            |
| (6) 男子個人組手 | 8名 |            |
| (7) 女子団体組手 | 7名 | (7名中5名で試合) |
| (8) 男子団体組手 | 7名 | (7名中5名で試合) |

11.監督会議 (引率者会議) 10月21日(土)8時20分 瓊浦高校

12.表彰 団体、個人とも3位まで(形競技は3位③④決定を行う)とし、総合優勝校に優勝旗を授与する。  
(得点基準は別表)

13.抽選 大会実施要領による。  
10月3日(火)に専門委員で行う。抽選後は選手および記載事項の変更はできない。

14.宿泊 (必要な学校のみ) 宿泊の手配は致しません、各学校で手配してください。

## 15.その他

- (1) 本大会の個人形、個人組手競技は、各地区の推薦4名までをシードとして行う。
- (2) 本大会の組手団体3位(4校)個人5位(8名)と個人形3位(4名)までを次年度高総体のシードとする。
- (3) 監督・コーチは、高体連の規約に基づく学校長が認めた指導者であること。
- (4) 出場選手は、必ず団体の場合は当該高校の職員、個人の場合は高校職員によって引率され引率者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (5) 組手競技は団体3位(4校)、個人5位(8名)まで、形競技は団体3位(4校)、個人3位(4名)まで全九州新人大会の出場権を得る。尚、全九州新人大会は全国選抜大会の予選を兼ねる。
- (6) 背部のゼッケンは、縦18センチ×横25センチとし高総体使用のもの、不足の場合、別添え用紙にてFAX:0956-78-2080(藤原宛)で申し込むこと。10月3日(火)締切
- (7) あと片づけは全員がすすんで手伝い、ごみは各学校で責任をもって持ち帰ること。
- (8) 参加申込書に記載される個人情報、プログラムへの掲載、参加資格の確認、競技成績の公表への利用を目的とする。